

## 平成29年度事業報告及び事業報告の附属明細書について

### I 概要

かながわのナショナル・トラスト運動や県土緑化運動を一層推進するため、地域緑化活動を通じたネットワークの強化を図りながら、県民、企業等からの寄附金の拡充に努めるとともに緑地保全や県民参加の森林づくり事業の強化を基本方針として次のとおり取り組んだ。

- 普及啓発事業では、WEBサイトや機関誌「ミドリ」による情報発信のほか、小網代の森でのアカテガニ放仔観察会や自然観察会の実施等を通じ、積極的にかながわのナショナル・トラスト運動等の普及啓発を行うとともにみどりのトラスト会員の募集に取り組んだ。
- 地域緑化活動事業では、地区推進協議会主催による各事業や市町村等主催のイベントへの参加等でかながわのナショナル・トラスト運動の普及啓発活動を行うとともに、みどりの実践団体の育成に努めた。また、本年度末に地区推進協議会が解散することから、新たな地域緑化活動を推進するための組織づくりに取り組んだ。
- 緑地保全事業では、土地所有者との緑地保存契約の継続や拡大に努め、県内各市町村が行う緑地等指定事業への助成、保存契約緑地の維持管理及びトラスト緑地で自然再生等の活動を行っているボランティア団体を支援した。
- 県民参加の森林づくり事業では、森林ボランティア活動の推進、森林インストラクターの養成、成長の森の造成、新たな活動フィールドの準備等により、県民の森林づくりへの参加促進に努めた。
- 緑の募金事業では、教育機関、市町村等と連携して緑の募金を推進するとともに、学校や地域の緑化活動の支援、緑化運動・育樹運動コンクール及び緑の少年団の活動支援等を実施した。

### II 事業の実施状況

#### 1 普及啓発事業

##### (1) 広報普及活動

みどりを守り育てる運動を県民や企業等に周知し、会員登録、基金への募金、運動への参加を促進するために市民祭り等での街頭キャンペーン、ホームページや地域情報誌等による広報、自然観察会等を行った。

ア イベントでの普及啓発活動

(ア) 藤沢市民まつり

開催日 平成29年9月23日(土)、24日(日)

場所 藤沢駅コンコース

(イ) 大船植物園ありがとうフェスタ

開催日 平成29年7月1日(土)、2日(日)

場所 フラワーセンター大船植物園

(ウ) トラストパネル展

開催日 平成29年8月6日(日)

場所 京急百貨店

(エ) かながわのトラスト緑地活動報告会

開催日 平成30年3月22日(木)

場所 保土ヶ谷公会堂1号会議室

イ 機関誌ミドリの発行

機関誌ミドリを4回発行し、会員や県、市町村、県立公園、博物館等に配布して県民のみどりに対する理解増進を図った。

号	発行	発行部数	主な内容
105(夏)	29年 6月	10,000部	小網代の森に帰ってきた生きものたち、小網代の森の保全活動及び散策マップ、ピーターラビットとナショナル・トラスト(前篇)など
106(秋)	29年 9月	10,000部	桜ヶ丘緑地親子むしとり大会、ピーターラビットとナショナル・トラスト(後篇)、泉の森緑地の保全活動及び散策マップなど
107(冬)	29年12月	10,000部	葛葉緑地の保全活動及び散策マップ、緑の募金活動、ヤマユリ自生地再生、製材体験イベントなど
108(春)	30年 3月	11,000部	30年度イベント一覧、地区推進協議会活動報告など

ウ かながわのナショナル・トラスト運動のPR

トラスト運動リーフレットや啓発用物品を作成し、市民団体、企業及びイベント等で配布した。

- (ア) 入会申込書付きリーフレット 10,000部
- (イ) 小網代の森案内リーフレット 10,000部
- (ウ) かながわトラストみどり基金チラシ(かながわキンタロウ☆ブックキフ) 15,000部
- (エ) 会員案内クリアファイル 5,000部
- (オ) イベントスケジュール 8,000部

エ WEBサイト等の充実

- (ア) WEBサイト、SNSの運用  
 公式WEBサイトやSNS(facebook、Twitter)で会員募集及び寄附の情報発信に努めた。

- (イ) マスメディアの取材協力  
 神奈川新聞社ほか1メディア(全6回)

オ 自然観察会等の開催

- (ア) 古都鎌倉 緑と歴史の自然探訪((公財)鎌倉風致保存会との共催)  
 開催日 平成29年4月15日(土)ほか1回  
 場所 佐助稲荷から海蔵寺十六井ほか  
 参加者 61名  
 内容 中世都市鎌倉の国史跡の歴史と自然の学習
- (イ) みどりのがっこう(生活協同組合ユーコープかながわとの共催)  
 開催日 平成29年6月24日(土)ほか1回  
 場所 アサヒビール神奈川工場ほか

- 参加者 68名  
内 容 動植物の自然観察
- (ウ) 森林探訪 (NPO法人かながわ森林インストラクターの会との共催)  
開催日 平成29年4月23日(日)ほか1回  
場 所 日向薬師から七沢温泉ほか  
参加者 142名  
内 容 植物、樹木の観察
- (エ) 自然観察会等  
開催日 平成29年4月22日(土)ほか8回  
場 所 久田緑地ほか  
参加者 196名  
内 容 街路樹、植物、製材体験、野鳥などの観察
- (オ) トラスト緑地周遊クルーズ  
開催日 平成29年5月19日(金)  
場 所 小網代湾から大崎緑地  
参加者 18名  
内 容 ヨットに乗船して三浦半島のトラスト緑地を巡る
- カ 小網代の森アカテガニ放仔観察会の開催等
- (ア) ホタル観察会  
開催日 平成29年5月27日(土)  
場 所 中央の谷  
参加者 50名  
内 容 緑地内での自然観察、ホタル観察
- (イ) アカテガニ放仔観察会  
開催日 平成29年7月22日(土)ほか2回  
場 所 中央の谷、アカテガニ広場  
参加者 216名  
内 容 緑地内での自然観察、アカテガニ放仔の観察
- (ウ) トラスト・ガイド等(毎月第二土曜日)  
開催日 平成29年6月10日(土)ほか6回  
場 所 中央の谷  
参加者 67名  
内 容 緑地内での自然観察
- キ 関係団体と自然観察会等の共催及び普及啓発に係る事業の委託等
- (ア) 関係団体との共催  
(公財) 鎌倉風致保存会、生活協同組合ユーコープかながわ、NPO法人かながわ森林インストラクターの会と自然観察会等を共催した。
- (イ) 委託事業の実施  
NPO法人小網代野外活動調整会議に当財団の普及啓発及び会員募集を委託した。
- (ウ) 会員優待施設の拡大  
「マホロバマインズ三浦」から優待施設の協力を得た。(合計33施設)
- ク 顧客管理システムの管理  
会員、寄付者及びイベント参加者等の情報を顧客管理システムに統合し、情報管理の効率化やセキュリティの向上に努め、公益目的事業やトラスト会員の拡大の基盤整備に取

り組んだ。

ケ 大学生の自然環境保全活動への支援

みどりを守り育てる活動を行う大学のサークル等を支援するため、活動費を助成した。

交付先：東京農業大学「ボランティア部」 助成額：100,000円

和光大学「かわ道楽」 助成額：100,000円

コ かながわトラストみどり財団サポーター制度の活用

財団の事業運営を支援するサポーターを追加登録し、自然観察会及び郵送事務等の協力を得た。

登録人数 75名

活用回数 トラスト会員更新依頼等発送業務（5月26日実施）ほか26回

サ 会員数

[ ]は内、トラスト緑地保全支援会員数

会員種別		平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
普通 会 員	個人会員	3,930名 [534名]	3,987名 [428名]	3,909名 [395名]
	家族会員	7,085名 [731名]	6,783名 [632名]	6,789名 [636名]
	団体会員	262名 [25名]	255名 [23名]	261名 [25名]
特別会員		317名	315名	315名
名誉会員		5名	5名	5名
会員数		11,599名 [1,290名]	11,345名 [1,083名]	11,279名 [1,056名]
(内、過去1年間に会費 の納入があった会員数)		(10,016名) (86.4%)	(9,867名) (87.0%)	(9,713名) (86.1%)

※会員規則第8条第1項第2号により「会費を引き続き2年以上納入しないとき。」は会員資格の喪失が規定されております。

(2) 緑化協力金制度の運営

49箇所の協力駐車場のうち当財団では県民ホールや小中沢（宮ヶ瀬ダム）など36箇所の駐車場の緑化協力金を集結し、県のトラスト基金への積み立てを行った。

なお、県立フラワーセンター大船植物園等の緑化協力金の看板撤去費用等を負担した。

2 地域緑化活動事業

(1) みどりの実践団体の育成

地域におけるみどりの愛護と創造を实践する団体に対し奨励金を交付した。

初年度奨励金4団体、2年度奨励金3団体

また、三浦半島地区、県央地区、湘南地区、県西地区の4地区推進協議会を2組に分け、合同での研修・交流会を開催し、地域を超えた交流を推進するとともに育成を支援した。

ア 三浦半島地区推進協議会及び県央地区推進協議会

研修・交流会

開催日 平成29年10月3日（火）

場 所 県立神奈川近代文学館ほか

参加者 55名

イ 湘南地区推進協議会及び県西地区推進協議会  
研修・交流会

開催日 平成29年10月5日(木)

場 所 県立神奈川近代文学館ほか

参加者 46名

(2) 地域活動の育成

県民参加による緑化推進、かながわナショナル・トラスト運動の普及啓発、会員の拡大等を推進するため各地区において次のとおり事業を実施した。

ア 三浦半島地区推進協議会

(ア) 企画広報部会

開催日 平成29年5月23日(火)ほか2回

場 所 逗子文化プラザ市民交流センター

(イ) 三浦半島の自然再発見「大地の動きを感じよう！城ヶ島の地層観察」

開催日 平成29年11月19日(日)

場 所 三浦市城ヶ島

参加者 27名

イ 県央地区推進協議会

緑の書道コンクール

対 象 県央地区小・中学校(参加94校)

応募数 8,469点(入選187点)

審査会 平成29年10月18日(水)

表彰式 平成29年12月9日(土)

展示会 あつぎロードギャラリーほか3箇所

(平成30年1月10日～2月5日、各会場1週間程度)

ウ 湘南地区推進協議会

湘南グリーンコネクション2017

開催日 平成29年11月25日(土)

会 場 伊勢原市立中央公民館

参加者 84名

エ 地区会報の発行(再掲)

財団機関誌「ミドリ108号」に4地区推進協議会の活動等について掲載し、地域の緑化運動を推進した。

(3) 相模原地域緑化事業

相模原地域については、当財団と同様の活動を行っている(公財)相模原市まち・みどり公社にみどりの実践団体の育成や小中学生を対象とした書道コンクールの開催等の業務を委託した。

ア 緑の書道コンクール

対 象 相模原市内小・中学校(参加80校)

応募数 3,618点(入選71点)

審査会 平成29年10月6日(金)

表彰式 平成29年11月25日(土)

展示会 相模原市役所ほか

(平成29年11月28日(火)～平成30年1月22日(月))

イ みどりの実践団体育成

(ア) 奨励金

初年度 2団体、2年度 該当団体なし

(イ) 研修会・交流会

刈払機取扱い作業者安全衛生教育やチェンソー特別教育を実施した。

ウ みどりのトラスト会員の募集

クレマチスフェア及びアジサイフェア等において会員募集に取り組んだ。

### 3 緑地保全事業

(1) 緑地保存契約

5箇所の緑地について、緑地所有者と保存契約を締結した。

緑地名	緑地総面積 (㎡)	保存契約 対象面積 (A) (㎡)	保存契約 面積 (B) (㎡)	契約率 (B/A) (%)	契約 期間 (年)	年間賃借料 (円)
葛葉緑地 (秦野市)	152,784.95	77,022.84	56,425.84	73.3	10	2,859,458
久田緑地 (大和市)	97,565.00	78,312.00	71,600.00	91.4	10	5,155,200
泉の森緑地 (大和市)	79,454.31	39,528.46	27,597.38	69.8	10	3,513,754
大崎緑地 (逗子市)	70,936.70	34,343.70	17,544.70	51.1	10	1,438,665
小網代の森緑地 (三浦市)	574,500.00	104,007.00	104,007.00	100	10	33,531
5緑地 計	975,240.96	333,214.00	277,174.92	83.2	—	13,000,608

(2) 保存契約緑地等の維持管理

葛葉緑地（秦野市）、久田緑地（大和市）及び小網代の森緑地（三浦市）の自然環境の保全のため、樹木の管理、土留柵の設置及び看板整備等の適正な管理に努めた。

(3) 市町村の緑地等指定事業への助成

市が緑地所有者との契約により緑地保全を図る事業に助成した。

市町村	緑地等指定面積	実績額	助成金交付額	助成率
横浜市他10市	1,035,145.685㎡	73,341,354円	18,000,000円	24.54%

(4) 緑地保全コーディネート

ア 保全活動の調整

小網代の森緑地について、財団、県、有識者、保全活動団体等で構成する小網代の森保全活用対策協議会を開催して小網代の森の利用、保全対策、管理活動等について協議した。

開催日 平成29年4月26日（水）ほか2回

会場 かながわ県民センター

イ トラスト緑地の保全支援

三つのモデル緑地において、自主的に保全活動にあたる3団体に対してトラスト緑地保全支援事業として活動費を助成した。また、新たにヤマユリの自生地再生を目的に「かな

ユリ・チャレンジ」を開始した。

- ・小網代の森緑地（NPO法人小網代野外活動調整会議）  
 水棲生物の調査などモニタリングを継続して実施し、大規模な湿地環境再生事業、外来植物除去作業の実施及びアカテガニ放仔観察会の支援に取り組んだ。
- ・久田緑地（久田緑地くらぶ）  
 竹林の定期的な伐採や落ち葉かきなど里山の維持管理活動に取り組んだ。
- ・桜ヶ丘緑地（桜ヶ丘・水辺のある森再生プロジェクト）  
 水辺の環境の維持管理作業を地元小学校と取り組むなど、地域連携による環境保全活動に取り組んだ。
- ・かながわトラスト緑地・ヤマユリ自生地再生チャレンジ（社会福祉法人進和学園）  
 トラスト緑地におけるヤマユリ自生地を再生する事業として、緑地で採取したタネや球根の栽培・育成を行い、増えた球根を緑地に戻し自生地再生の一助とする取り組みを開始した。

#### 4 県民参加の森林づくり事業

##### (1) ボランティア活動の推進

県民参加による豊かな森林づくりを推進するため、多様な森林づくりボランティア活動の機会の提供や小・中・高校生への森林体験学習等の支援を行った。

##### ア 活動実績

区 分	活 動 内 容	回数	面積(ha)	延人員(人)
県民参加の森林づくり活動	・植栽、下刈り、枝打ち、間伐、竹林整備	17	19.02	840
小・中・高校生の森林学習等支援	・森林学習、自然観察、森林作業	35	—	2,685
計		52	19.02	3,525

##### イ ボランティア交流会

県内各地の森林、里山、緑地等で緑のボランティア活動を行っている団体の活動発表を通して、県民参加の森林づくり活動参加者に団体の活動を知ってもらい、双方のボランティア活動の発展を図るため交流会を実施した。

開催日 平成29年7月8日（土）ほか1回

開催場所 県立宮ヶ瀬やまなみセンターほか

参加者 111名

##### (2) 森林インストラクター活動

県民の森林への理解を深めるための普及啓発やボランティア活動等の円滑な推進を図るため、森林インストラクターの育成及びボランティア活動への森林インストラクター派遣の支援等を行った。

##### ア 森林インストラクターの派遣

県内の各種団体等が実施する森林づくり活動や自然観察会等に神奈川県森林インストラクターを派遣した。

派遣回数 86回 派遣人数 336名 参加人数 3,841名

##### イ 森林インストラクター派遣調整事務の委託

財団主催のボランティア活動推進事業と前記森林インストラクター派遣に係る森林インストラクターの人選、調整、派遣等をNPO法人かながわ森林インストラクターの会

に委託した。

調整回数 134回 派遣人数 956名

ウ 森林インストラクターブラッシュアップ研修

神奈川県森林インストラクターを対象に指導者としての資質の向上を図るため、救命救急手法、森林作業方法と安全管理等に関する研修を実施した。

講座回数 4回 受講者 161名

エ 神奈川県森林インストラクターの養成

子ども達の森林体験学習や県民の森林づくり活動の多様化等に対応した指導者を養成するため、第15期神奈川県森林インストラクター養成講座（第2年次）を開講した。

講座日数 10日（開講期間：平成29年5月～平成29年11月）受講者 37名

(3) 森林づくり普及啓発

県民の森林への理解を深め、森林づくりへの参加を促進するため、森林・林業に関する普及啓発活動を行った。

ア 森林づくり日程表等の作成

森林づくりへの参加を促進するため森林づくり活動日程表等を作成し、配布した。

日程表の作成数：20,000部 配布先：既参加者、行政機関、企業等

イ やどりき水源林の案内

県民に水源の森林づくりへの理解を深めるため、「水源かん養機能の高い見本林」として整備している「やどりき水源林」に毎週土曜日と日曜日（12月から2月を除く）に「森の案内人」を配置し、水源の森林づくりの解説や森林の案内を行った。

配置場所：やどりき水源林（松田町寄）

配置人員：延べ222名

ウ 成長の森の造成

赤ちゃんが誕生した家族から神奈川県産無花粉スギの苗木の寄付を受け、県と財団が連携して県立21世紀の森で森林づくりを行った。現地で植樹会を開催し、子どもの健やかな成長と苗木の成長を実感できる機会を提供し、かながわの森林への理解増進を図った。

苗木寄付 128家族 195名

植樹会 平成30年3月10日（土）

参加者 188名

エ 街頭キャンペーン

県民の参加と協働を一層高め、水源環境保全再生への取り組みを促進するため、森林に親しむ機会の少ない都市部の県民に向け、水を育む森林の大切さ等について普及啓発活動を行った。

開催日 平成29年5月6日（土）～平成29年11月5日（日）（延べ7日）

場所 相模原麻溝公園（クレマチスフェア会場）ほか2箇所

参加者 1,857名（アンケート回収人数）

内容 水源林紙芝居、クイズ、水源涵養の実験、丸太切り体験コーナー、木工教室、リーフレットの配布、募金活動

オ 水源林のつどいの開催等

県、森林関係団体等で構成する「県民との協働による森林づくり実行委員会」の事務局として水源林のつどい及び新定着型ボランティア事業を実施した。

(ア) 水源林の集い

開催日 平成29年8月5日（土）



- 場 所 やどりき水源林（松田町寄）  
参加者 351名  
内 容 水源林トレッキング、水生生物観察、森のコンサート、森林交流会等
- (イ) 新定着型ボランティア事業  
場 所 やどりき水源林、魚止めの森、煤ヶ谷水源林、ヤビツの森  
団体数 19団体  
内 容：県所有の水源林の一定エリアについて、自主的に森林づくり活動を行う団体  
に対し支援を行った。

## 5 緑の募金事業

### (1) 緑の募金活動

#### ア 会議の開催

##### (ア) 第12回緑の募金運営協議会

開催日 平成29年5月26日（金）

場 所 万国橋会議センター

主な議案 平成28年度事業報告及び収支決算

##### (イ) 第13回緑の募金運営協議会

開催日 平成30年2月28日（水）

場 所 万国橋会議センター

主な議案 平成30年度緑の募金実施要領及び平成30年度事業計画、収支予算

#### イ 募金活動

学校、職場、企業、団体等において、緑の募金運動を展開し、次のとおり募金収入を得た。

緑の羽根募金	13,680,742 円
緑化グッズ募金	6,999,600 円
計	20,680,342 円

（募金実績 平成29年4月1日～平成30年3月31日）

### (2) 地域緑化の推進

#### ア 学園緑化推進事業

緑の募金協力校が実施する小規模な学校緑化に対し支援した。

#### イ 指定校緑化事業

緑の募金協力校の中から、神奈川県教育委員会及び神奈川県私学振興課の推薦を得て、学校環境緑化に積極的に取り組む14校を指定し、学校緑化を実施した。

##### (ア) 公立学校の部（12校）

小学校 藤沢市立駒寄小学校ほか6校

中学校 二宮町立二宮中学校ほか2校

高等学校 県立相原高等学校ほか1校

##### (イ) 私立学校の部（2校）

横浜創英中学高等学校ほか1校

#### ウ ふれあい緑化事業

地域住民等が自主的に行う植樹活動への支援及び県民への苗木配布を実施するとともに「緑の募金」及び「かながわのナショナル・トラスト運動」の普及を図った。

##### (ア) 植 栽 川崎市桜川公園ほか5箇所 165本

- (イ) 苗木配布 三浦市市民センターほか3箇所 529本
- (ウ) 森林整備 山北町ほか1箇所 間伐ほか
- (エ) 資材購入 NPO法人かながわ森林インストラクターの会 チェンソーほか

エ 森林づくり体験（保全活動）

県立21世紀の森、箱根の小塚山（トラスト緑地）において広く県民を募集し、森林整備活動を実施した。

実施日 平成29年6月10日（土）ほか1回  
 場 所 南足柄市内山ほか  
 内 容 下刈りなど  
 参加者 147名

オ 丹沢の緑を育む集いへの参加

丹沢大山地域において県民参加による森林衰退域への植生回復事業、ボランティアとの協働による大山北尾根周辺での植栽や保全活動、水質調査等を実施している「丹沢の緑を育む集い実行委員会」（構成員：神奈川県、秦野市、清川村、当財団等）に支援した。

カ ジュニアフォレスター教室

次世代を担う子どもたちを対象に森林や川の探検、自然観察、キャンプや林業体験など様々なプログラムを実施し森林づくりの関心を高めた。

開催日 平成29年6月24日（土）ほか2回  
 場 所 県立四季の森公園ほか2ヵ所  
 参加者 107名

(3) 緑の少年団の育成

森林での体験学習活動、地域での社会奉仕活動、レクリエーション活動等を行う緑の少年団の連絡調整会議を実施した。

開催日 平成29年5月13日（土）  
 場 所：あつぎ市民交流プラザ  
 参加者：7名

(4) 緑化運動・育樹運動コンクールの開催

緑化運動・育樹運動コンクールを実施し、入賞者を表彰した。

表彰日 平成29年11月18日（土）  
 会 場 県立地球市民かながわプラザホール

入賞者等（上位入賞作品は（公社）国土緑化推進機構主催全国コンクールへ出品）

(ア) ポスター原画コンクール（応募点数 374点、入賞点数 39点）

		小学校	中学校	高等学校	合計
応募点数		206	128	40	374
賞 の 選 定 数	最優秀賞	1	1	1	3
	金 賞	2	1	1	4
	銀 賞	3	2	1	6
	銅 賞	5	3	1	9
	佳 作	9	5	3	17
	合 計	20	12	7	39

(イ) 標語コンクール (応募点数 419点、入賞点数 42点)

		小学校	中学校	一般	合計
応募点数		171	188	60	419
賞 の 選 定 数	最優秀賞	1	1	1	3
	金賞	3	3	1	7
	銀賞	4	5	1	10
	銅賞	4	5	1	10
	佳作	5	5	2	12
	合計	17	19	6	42

(ウ) 学校関係緑化コンクール (応募校1校)

協力者の部 金賞

(エ) 平成30年用国土緑化運動・育樹運動コンクール (主催 (公社) 国土緑化推進機構)  
ポスター原画コンクール入賞

文部科学大臣賞 (特選) 1名、国土緑化推進機構理事長賞 (入選) 2名

(5) 緑の祭典への参画

次回開催 (平成30年) に向けて資産の積み増しを行った。

(6) 特定遺贈事業

竹林整備等支援事業

財団が把握するNPO法人等に竹粉碎機の利用登録や貸し出しの周知を行った。

登録団体 8団体

貸出団体 7団体

(7) 協力等事業

ア (公社) 国土緑化推進機構関係

(公社) 国土緑化推進機構の要請により次の業務を実施した。

(ア) 企業の森づくり体験活動事業

企業が行う森林づくり体験活動をサポートするため、具体的な企画、提案を行うとともに、活動フィールドの整備、情報発信、森林インストラクターの派遣などを行った。

(イ) 公募事業 (緑の募金、緑と水のファンド)

国民参加の森林づくり運動を推進するため、森林整備や緑化活動の事業に取り組む団体に対し、公募事業を周知した。

(緑の募金公募) 採択 2団体

(緑と水の森林ファンド公募) 採択 該当なし

(ウ) 学校環境緑化モデル事業

学校環境の緑化を通じて、青少年環境教育の推進を目的に学校敷地内の緑化や環境教育フィールドの整備を行う学校を支援した。

申請：1校、採択：1校（厚木市立清水小学校）

(エ) 緑の募金推進体制整備交付金

「緑の募金」の推進体制の整備、普及啓発・広報及び募金活動への取り組み強化するための支援を受けた。

イ (公社) ゴルフ緑化促進会関係

(公社) ゴルフ緑化促進会からの協力金により公共施設等の緑化を実施した。

応募：2団体、採択：2団体（厚木市ほか1団体）

### Ⅲ 理事会、評議員会等の開催状況

定款及び関係規程に基づき財団の運営について審議するため、次のとおり会議を開催した。

#### 1 理事会

(1) 第11回定時理事会

開催日 平成29年6月8日（木）

場 所 横浜情報文化センター

主な議案 平成28年度事業報告及び収支決算等

(2) 第12回定時理事会

開催日 平成30年3月8日（木）

場 所 横浜情報文化センター

主な議案 平成30年度事業計画及び収支予算等

#### 2 評議員会

(1) 第6回定時評議員会

開催日 平成29年6月26日（月）

場 所 横浜情報文化センター

主な議案 評議員、理事の選任並びに平成28年度収支決算等

(2) 平成29年度臨時評議員会

開催日 平成30年3月26日（月）

場 所 神奈川新聞販売協同組合ホール

主な議案 評議員の選任並びに定款の変更

#### 3 緑の募金運営協議会

(1) 第12回緑の募金運営協議会[再掲]

開催日 平成29年5月26日（金）

場 所 万国橋会議センター

(2) 第13回緑の募金運営協議会[再掲]

開催日 平成30年2月28日（水）

場 所 万国橋会議センター

## 事業報告の附属明細書について

公益財団法人かながわトラストみどり財団定款第8条第1項第2号に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項を記載すべき「事業報告の附属明細書」は、本事業報告に掲載しているため作成しておりません。

平成30年6月

公益財団法人かながわトラストみどり財団